

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学臨床検査医学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2025年 11月

福島県立医科大学医学部臨床検査医学講座 志村浩己

■ 研究課題名

化学発光免疫(CLIA)法による血中エリスロポエチン濃度による腎性貧血および二次性多血症診断に及ぼす交絡因子を検討するための研究

■ 研究期間

2025年11月 ～ 2028年3月

■ 研究の目的・意義

新しい測定法である CLIA 法での血中エリスロポエチン濃度測定の貧血の指標である血中ヘモグロビン濃度との関係性を明らかにするとともに、CLIA 法での血中エリスロポエチン濃度測定による貧血および多血症の診断に対する併存疾患、使用薬剤の影響を明らかにし、それらの影響する因子を踏まえた診断方法を明らかにすることが目的です。

■ 研究対象となる方

2025年7月から2025年10月まで、ならびに2023年4月から2023年7月までの間に福島県立医科大学附属病院にて血液検査が実施された方が対象です。なお、2023年については「化学発光免疫(CLIA)法による血中エリスロポエチン濃度とヘモグロビン濃度の関連と腎性貧血および二次性多血症の臨床判断値を検討するための研究、REC2023-088」の研究対象になった方が対象です。

■ 研究の方法

対象となる方の診療情報から年齢、性別、喫煙歴、診断名、身長、体重などの臨床情報と、附属病院検査部で実施された臨床検査の結果の一部（血球検査結果、腎機能検査結果、生理機能検査結果等）および CLIA 法で測定されたエリスロポエチンの測定結果などの項目についてデータを収集します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2025年12月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学臨床検査医学講座であり、研究責任者は臨床検査医学講座 志村浩己です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 竹之下誠一であり、それらの情報は福島県立医科大学臨床検査医学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

該当しません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部臨床検査医学講座 担当：志村 浩己

電話：024-547-1918 FAX：024-547-1919

e-mail：rinken@fmu.ac.jp